

# 労働保険料等納付猶予申請書

整理番号

A

平成 年 月 日

労働保険特別会計歳入徴収官 熊本 労働局長 殿

申請者住所

事業所名

電話:( )-( )-( )

国税通則法第46条第1項の規定により、下記のとおり労働保険料等の納付猶予を申請します。

代表者職氏名

印

①	平成	年度	厚生労働省 所	労働保険 特別会計	労働保険 番号	府県	管轄	基幹 番号	枝番号	
										所
②	納付すべき労働保険料等の 年度・期別・金額及び 納期	平成	平成	期	保険料等の額	円	法定納期限	平成	年 月 日	
		平成	平成	期	保険料等の額	円	法定納期限	平成	年 月 日	
		平成	平成	期	保険料等の額	円	法定納期限	平成	年 月 日	
③	納付猶予を受けようとする 理由									
④	猶予を受けようとする金額及 び希望する猶予期間	平成	全部・一部 (どちらかに○)	期	猶予を希望する額	円	一部の場合	※猶予後の納期限	※平成 年 月 日	
		平成	全部・一部 (どちらかに○)	期	猶予を希望する額	円	一部の場合	※猶予後の納期限	※平成 年 月 日	
		平成	全部・一部 (どちらかに○)	期	猶予を希望する額	円	一部の場合	※猶予後の納期限	※平成 年 月 日	
⑤	財産の種類ごとの損失の程 度及びその他の被害状況	別添収入様式第74号「被災明細書」のとおり								

注 1 この申請書は、災害により事業財産に相当の損失を受けた事業主が労働保険料等の納付猶予の申請するときに、労働保険番号ごとに提出してください。

2 ④の猶予を受けようとする労働保険料等について、全部か一部かどちらかを○で囲み、一部の場合はその金額を記入してください。

3 ④の※の欄は記入しないでください。

名称

労働保険事務組合の

所在地

代表者氏名

印

受付印

被災被明細書

整理番号 A

平成 年 月 日

住所

事業場名

代表者職氏名

印

被害前の事業財産	被災			財産		損害割合(注3) 〔⑥/②×100%〕	備考
	(注1)	被害	財	産			
① 事業財産の種類	② 価格(万円)(注2)	③ 被害の程度	④ 損害額(万円)	⑤ 左記④に対して保険金等により補てんされる額(万円)	⑥ 差引実損害額(万円)		
合計							

注1.「被害前の全財産」は、事業運営のため直接必要な財産に限ります。  
 2.「②価格」は、被災時の時価で記載してください  
 3.「損害割合」は②と⑥「合計」で算出してください(小数点以下は切り上げ)。

被災

被

明

細

書

整理番号 A

平成 年 月 日

住所

事業場名

代表者職氏名

印

記載例

修理見積価格を参考にしてください

被害前の事業財産	(注1)	被災			財産		損害割合(注3) [(6)÷(2)×100%]	備考
		②価格(万円)(注2)	③被害の程度	④損害額(万円)	⑤左記④に対して保険金等により補てんされる額(万円)	⑥差引実損害額(万円)		
① 事業財産の種類								
建物 事務所(木造)	1,500	地震による修繕	300	0	300			床材・壁・建具
工場(RC)	3,000	なし	0	0	0			
機械装置	1,000	地震による故障	500	100	400			
材料(購入済み保管)	300	地震により廃棄処分	300	0	300			
製品(納入前完成品)	300	地震により廃棄処分	300	0	300	23		
社用車	100	地震による故障	50	0	50			
事務機器	100	地震による故障	80	0	80			
					0			
					0			
合計	6,300		1,530	100	1,430			

注1.「被害前の全財産」は、事業運営のため直接必要な財産に限ります。

3.「損害割合」は②と⑥「合計」で算出してください(小数点以下は切り上げ)。

2.「②価格」は、被災時の時価で記載してください